

1. 略歴

- 1987年4月 東京大学教養学部文科Ⅲ類入学
1990年10月 第二回ソ連給費留学生としてロシア国立レニングラード大学留学（～1992年9月）
1993年3月 東京大学教養学部教養学科第二地域文化学科（ロシアの文化と社会）卒業
1996年3月 東京大学大学院人文社会系研究科（スラヴ語スラヴ文学）修士課程修了
1996年4月 東京大学大学院人文社会系研究科（スラヴ語スラヴ文学）博士課程進学
1999年9月 東京大学大学院人文社会系研究科（スラヴ語スラヴ文学）博士課程単位取得退学
1999年10月 北海道大学スラブ研究センター・COE 講師
2000年4月 神戸大学国際文化学部・講師
2001年4月 神戸大学国際文化学部・助教授
2001年8月 ロシア国立人文大学人文歴史学部（モスクワ）にて研修
（文部省派遣若手在外研修 ～2002年4月）
2003年1月 学位・博士（文学）取得
2007年4月 神戸大学大学院国際文化学研究科・准教授
2010年8月 イギリス・ケンブリッジ大学ウルフソン・コレッジおよびロシア国立人文大学人文歴史学部にて
研修（神戸大学若手教員長期海外派遣プログラム ～2011年4月）
2016年4月 東京大学大学院人文社会系研究科（スラヴ語スラヴ文学）准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

ロシア・ソ連の文学、ロシア・ソ連文化論、ロシア・ソ連演劇史。

b 研究課題

主としてロシア語による文学・演劇・映画を素材として、芸術表現の特質と可能性、時代や社会による価値体系の変容や人間関係の諸相を明らかにすることを目的とする。

c 概要と自己評価

ロシア・ソ連では、文学と共に演劇・映画がメディアとしても重要な社会的機能を担っている。これらのジャンルの創作が歴史のおよび現在の社会においてどのように受容されているのかを、笑い話や起源などの民衆文化も含め、現地調査と文献調査を平行して研究を行っている。近年の研究関心は翻案研究とロシア語をドミナントとするソ連文化形成との二つの領域にわたる。

ポストモダン以降の文化潮流においては、狭義の意味での作品のオリジナリティを論じることは難しくなっている。個別創作者の独創性や表現力がどのように評価されるのかを、文学と演劇・映画といった異なるメディアによる翻案作品を比較検証する。感情など視覚化言語化の難しいものが、メディアの変更にもない、どのようなメカニズムで情報が付与され欠落する者に注目することで、演劇や文学それぞれのジャンル固有の表現特性の有無について考察を行っている。

さらに、ロシア連邦外の旧ソ連圏におけるロシア語文化の形成プロセスの再検討とポストソ連期における継承と離反の現況についての研究を進めている。特にコーカサス地域出身の創作者の活動に注目し、従来は画一的に中心から周縁へと一方的に伝達されたと考えられてきたソ連文化の多様性について再検討することを目指し、現地調査および文献調査をベースとした研究を行っている。

これらの成果は国内外の研究会、シンポジウムの企画し、参加することで国際的に専門の研究者間での交流を図り、論文及び共著書等において刊行している。現場で活動する創作者とも研究成果の共有をはかるために上映や講演の企画を実施し、学生にも授業等の場において成果を還元している。

d 主要業績

(1) 共著

楯岡求美「ロシアの笑い話におけるエスニック・ステレオタイプ」、pp.406-437、定延利之編著『限界芸術「面白い話」による音声言語・オラリティの研究』ひつじ書房、2018.3 所収

(2) 論文

楯岡求美、「チェーホフの『かもめ』とスタニスラフスキーの演技システム形成期—演劇における内面表現の諸相—」、
『東京大学文学部次世代人文学開発センター研究紀要 文化交流研究』、30、2017.3
Kumi TATEOKA, Georgian Stage Performance and Japa, *Dialogue between Georgia and Japan*, 2018.3

(3) 学会発表

国際、Kumi TATEOKA, «Мистерия-буфф» Маяковского: попытка представить «текущий момент» в театральном пространстве, О утопии к катастрофе: советский культурный эксперимент. 30 августа – 4 сентября, 2016. Филологический факультет, Белградского университета.

国際、Kumi TATEOKA, Georgian Stage Performance and Japan : Dialogue between Georgia and Japan: the History and Future Scientific-Cultural Exchange, 2017.7.28, Ivane Javakhishvili Tbilisi State University Faculty of Humanities.

国内、Kumi TATEOKA Чехов и театр в Японии: 国際学術シンポジウム「チェーホフとサハリン島の文学（А.П.Чехов и литература Сахалина）」、2017.10.12、東京大学大学院人文社会系研究科

国際、Kumi TATEOKA, «Мистерия-буфф» Маяковского: Исторический процесс и его театральная репрезентация: The 9th East Asian Conference on Slavic Eurasian Studies, 2018. 6. 29-30, National University of Mongolia, Ulaanbaatar.

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

楯岡求美『どん底』アフタートーク、2017年11月13日、劇団地点（京都）

楯岡求美「ウラジーミル・ヴィソツキー：歌と演劇と映画」、人文研アカデミー2017 連続レクチャー上映会「ロシア革命百周年記念映画祭」、2017年11月23日、京都文化博物館

(2) 学会

日本ロシア文学会、理事、2016.12～2018 現在、国際交流委員長、2016.12～2018 現在